

豪雨安心naviサポート

目 概要

体験談) 三重県海岸沿いのナガシマリゾート内長島温泉から閉館23時に自宅に帰ろうとしたところ豪雨に遭遇。周囲は大雨だったが特に館内からの指示もなく、追い出された。車に乗り込むと大雨でどちらにどう動いてよいかもわからないぐらいの土砂降り。

とにかく一人で運転しているので不安だった。

待機して身動き取れなくなるよりはましだと思いなんとか帰路に着いたが、水も冠水しており一步間違えれば大事故につながるどころだった。

目 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

解決したい課題：

車で運転中の豪雨時、道路が一部冠水した状態、白線もわからないような状況で身の安全が確保できない。どうしてよいかわからず不安な状態が続く。

どうしたいか：

とにかく人とつながり安心したい。

適格なアドバイスをもらい身の安全が守れる場所に移動したい。

目 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

現在のリアルな車載状況を車載カメラで撮影し、google mapなど日常の車載画面と比較する(AI画像認識)。

冠水、土砂崩れの大きさを数値かし画面上に表示。事前に登録していた自車情報と比較し、走行判断を判定し表示する。

近隣のライブカメラ(道路、河川、海岸)および河川水位計の情報とリンクし、目的地までのロードマップをカーナビに反映。

安心を提供するため、システムに登録されている人通しのオンラインチャットを使用する。アドバイスを相互に実施することでポイントがアップする。自動車保険業社とタイアップし、ポイントに応じ任意自動車保険の月割りが適用される。

目 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

冠水可能性のある所を表示し、注意エリアを確認できるものは実現している。

ただし、リアルタイムで確認できるものはない

また、相互にオンラインチャットでアドバイス、相談を実施し、ポイント化したしくみはないと考えている。

参考) 株式会社ナビタイムジャパン カーナビタイム2022.9.30提供開始

目 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

ユーザーの安心をまず第一に考えている。

リアルタイムの車載情報を確認し、通常の画像と比較することでより具体的に指示できる。

数値、統計はAIで実施し判断を出す。登録している人通し、オンラインチャットでつながり、リアルタイムな災害状況についてアドバイスを相互にもらうことで安心を提供する。アドバイスの相互活性化を目的としたポイント

制度を実施。ポイントがたまると任意保険の月割りが得られる（保険業者と提携）。

実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

車載のリアル画面と通常カメラの比較はAI画像認識により、かなりの精度まで対応が可能。測定数値の誤差については今後検証が必要。試験的にはラズパイを用いたpythonでプログラムを作成することで自ら実証実験も可能。今後、タイヤ感知機能との連携（タイヤメーカーとの提携）で推移測定のレベルはかなりリアルに近づいていくと思われる。



課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

他社(保険業者)とタイヤメーカーおよび自車の関係部署との連携は不可欠。

ただし、本業と密接にかかわっているため、自社のアセットが大きく生きる分野であると考えている。

期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

初期リリース：

期間3か月) システムの登録、オンラインチャット、[車載カメラ情報] リアルタイムの車載カメラ⇔通常の画像の検知

のみで実施。車載カメラの作成はラズパイを活用した電子工作スタートであれば自部署でもある程度は対応可能である。

コスト：50万円程度

6か月) 保険業者との連携、オンラインチャットポイント制度明確化：500万円程度

1年から2年) タイヤメーカーとの連携：タイヤ感知システム、その他情報とAI診断：2,000万円程度

未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

台風、豪雨に伴う自動車運転での災害ゼロそしてドライバーすべての人を安心させることで、ドライバーすべての人の幸せを提供します！